

分科会開催報告書

| | |
|--|----------------------|
| 報告日 平成30年 3月 1日 | 報告者 小 幡 友 子 |
| 分科会名 浮雲俳句会 | 開催テーマ 第117回浮雲俳句会 |
| 開催日時 平成30年 2月 25日(日) 午前9時30分～午前11時30分 | 開催場所 金沢地区センター小会議室 |
| 参加人数 “わ”の会会員 男11名 女6名 | 合計17名 欠席者0名 |

実施内容

第117回例会は、兼題①イージス艦②初春の天文。他に当季雑詠2句。計4句。句会は、大川一馬会員による添削披露及び、鈴木勇平会員による選句の披講の後、北野主宰から天・地・人賞及び、特選5句、佳作9句の発表と、夫々の句についての論評があった。

| | | |
|-----|-----------------|-----|
| 天賞句 | 琳派展画廊を覗く加賀の梅 | 三 洋 |
| 地賞句 | 受験子もイージス艦も緊張す | 一 馬 |
| 人賞句 | 寄席太鼓句ひほのかに沈丁花 | 勇 平 |
| 特選句 | イージス艦胴の傷癒え帰る鴨 | あきえ |
| | 元町の鞆・帽子屋春の色 | とも女 |
| | 蒲公英の呼び込む白球ホームラン | 重 九 |
| | メールには絵文字がずらり春の星 | 國 眼 |
| | 沖遥か春を載せたる白帆船 | 十 九 |

会員高点句

| | | |
|------|---------------|-----|
| 10点句 | 春光を一匙加へ朝の皿 | 和 女 |
| 8点句 | 里山を呼び戻したる初音かな | 二 祥 |
| 7点句 | 春光の溢れて広き過疎の村 | 十 九 |

次回の予定

平成30年3月25日(日) 午前9時30分～午前11時30分

能見台地区センター多目的室—A— 118回例会の兼題①タンカー②仲春の地理。他に当季雑詠2句。

披講菅井三旦会員